

関係者各位

プレスリリース

2026年4月28日

SSA 酒ソムリエ協会 (Sake Sommelier Association)

国際酒品評会「Tokyo 酒チャレンジ 2026」の受賞酒発表

2026年3月28日に東京で第二回となる「Tokyo 酒チャレンジ」が開催され、栄えある受賞酒が発表されました。「Tokyo 酒チャレンジ 2026」でも「日本酒を再発見する」というテーマのもと、日本国内外から多くの酒造様にご参加いただきました。伝統的な一本から新規性が際立つ一本まで揃い、これまで以上に多様性に富んだ国際酒品評会となりました。正統派のカテゴリに加えて、クラフト酒やどぶろくのみならず、世界的な酒まで迎えました。多種多様なエントリーによって、本品評会が極めて包括的なものとなり、今日の日まぐるしく発展する酒業界の様相を反映することができました。

「Tokyo 酒チャレンジ 2026」は、SSA が主催する他の酒チャレンジとは異なり、世界中から審査員が集まりました。本年は、国際市場のトレンドを熟知する認定酒ソムリエ、アドバンス酒ソムリエ、マスター酒ソムリエが世界 15 ヶ国から来日し、厳正な審査を担当しました。香りや味わいなどの品質はもとより、料理との相性などから多面的にそれぞれの日本酒の魅力が評価され、プラチナ賞、金賞、銀賞、銅賞に加えて、ラベルデザインの秀逸さを示すベストデザイン賞も授与されました。受賞酒蔵様へお祝いを申し上げるとともに、本品評会等を通し、弊協会が貴重な日本文化伝承の一端を担うことができれば幸いです。

昨年が続いて現地主催を務めた Cindy Bissig (シンディ・ビシグ) 氏と Giulia Maglio (ジュリア・マリオ) 氏は、日本酒の国際的な普及や教育にたゆまず取り組まれており、国内外の酒造様や業界関係者に向けた新たな交流と発信の機会を積極的に創出するなど日本酒業界の発展に貢献しています。

熱意溢れる主催者によって開催された本品評会が、酒造様にとって新たな市場開拓の一步となるとともに、酒ソムリエをはじめとする国内外で活躍する飲料業界のプロフェッショナルと交流する実りの多い機会となっていれば幸いです。

「酒チャレンジ」に併せて開催された「Japan Life」では、グローバルな視点をもった経験豊富なプロフェッショナル達のネットワークキングにより、日本酒に秘めたる大きな可能性について熱く語りました。

皆様のご協力のもと、「Tokyo 酒チャレンジ 2026」は盛況のうちに幕を閉じました。ご出品いただいた酒造様、イベントにご協力いただいた皆様、そして、ご来場いただいた皆様には心より感謝を申し上げます。

<受賞結果>

各受賞酒はこちらの URL よりご確認ください。

<https://tokyosakechallenge.com/ja/awards/>

改めて、「Tokyo 酒チャレンジ 2026」にご協力いただいた皆様には深く感謝申し上げます。日本酒の源流である日本で第二回となる「Tokyo 酒チャレンジ」を開催できたことを大きな励みとし、これからも SSA 酒ソムリエ協会は日本酒の普及・教育に邁進してまいりますので、今後ともよろしく願いいたします。

お問い合わせ先:

SSA 酒ソムリエ協会 (SSA/ Sake Sommelier Association)

Email: pr@sakesommelierassociation.com / info@tokyosakechallenge.com

SNS: @sakechallenges/ @sakesommeliers